

福祉用具の活用技術と理論 ルーブリック

評価項目	評価基準				
	期待している 以上である	十分に 満足できる	やや努力を 要する	努力を 要する	相当の努力を 要する
高齢者や障がい者の障がい特性を知るための基礎知識	授業内容を越えた自主的な学修が認められる	授業内容をほぼ 100%理解している	到達目標は理解しているが、授業内容に不足がある	到達目標に達していることが認められる	到達目標に達していない
福祉用具・設備の利用者特性やニーズ、利用環境等から既存の福祉用具や設備を知り、評価する	他人にアドバイスができる	課題を遂行することができる	参考書などを参考にすれば、独自で遂行することができる	他人のアドバイスがあれば遂行することができる	他人のアドバイスがあっても自発的に遂行することができない
福祉用具を自らデザインすることで、生活支援と福祉用具の限界や可能性について考察する	他人にアドバイスができる	課題を遂行することができる	参考書などを参考にすれば、独自で遂行することができる	他人のアドバイスがあれば遂行することができる	他人のアドバイスがあっても自発的に遂行することができない